

中国地区道路利用者会議会長



広島県議会議員 榎山 俊宏

新しい年の幕開けにあたり、当会の抱負を申し上げたいと思います。

近年、平成23年度に起きた東日本大震災をはじめ、集中豪雨や台風等による痛ましい自然災害が全国各地で相次いで発生してござい

ます。災害に強い道路ネットワークの整備が急務であることが痛感させられました。

今後、頻発する異常気象の中でも、7月の山口島根豪雨では、1時間あたりの雨量100mm、24時間あたりの3

00mmを超える観測史上最大の猛烈な雨が降り、死者・行方不明者4名を出しました。また、この豪雨によ

り、国道9号をはじめとした幹線道路が通行止めになり、住民避難や救助活動、災害復旧に支障が出るなど、災害に強い道路ネットワークの整備が急務であることが痛感させられました。

四国地区道路利用者会議会長



徳島県道路協会会長 木村 嘉己

平成26年の年頭にあたり、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

当会議の運営及び諸活動につきましても、日頃から深いご理解と格別のご支

援、ご協力を賜り、心より感謝を申し上げます。

さて、私たちの国土は、台風、地震、津波と、古来から常に自然災害の危険に晒されており、近い将来に

おいて、「東海・東南海・南海地震」が発生するのではないかと危惧されており

ます。また、その際の被害は、特に四国において甚大であると想定されておりま

す。東日本大震災では、高速道路をはじめとする幹線道路網が、まさしく「命の道」として、人命救助や緊急支援物資の輸送などに大

きな役割を果たしたところであり、四国においても、この「命の道」の整備により、「命の道」としての役割のほかに、観光、物流をはじめ様々な経済活動や交流を促進し、ひいては地域の活性化といたった様々な効果が期待されています。

しかしながら、整備状況については、整備率が未だ70%に満たず、また、四国の東南部や西南部にはミッシングリンクも残り、その解消及び暫定2車線区間の早期4車線化が喫緊の課題となっております。

現在、わが国では、国土強靱化の観点から、改めて、道路整備及びその適切な維持管理と更新の重要性が認識されてきております。

さて、最後に少しPRをさせていただきます。昨年10月に開催された第63回全国大会において承認されたこと、本年10月23日、第64回全国大会を香川県において開催することになりました。

このように東日本大震災等の大規模災害や「九州北部豪雨」においても、救護救済活動や物資等の輸送を行うための「命の道」としての重要性が再認識されたところで、今後、災害に強い社会資本整備の推進を図っていかねばならないと考えます。

政府は昨年末、平成26年度予算案を閣議決定しました。公共事業関係経費は消費税による影響額を考慮すれば、概ね前年並みとなっております。依然として、道路整備を取り巻く環境は非常に厳しい状況にあります。

道路は、国民生活や経済・社会活動を支える根幹的な社会資本であり、豊かな社会生活の実現と活力ある地域社会の形成に欠くこと

できない基礎的な社会基盤施設であり、「いのちの道」そのものであります。少子高齢化、環境問題が進展する中、今後、道路整備を進めるにあたっては、高速自動車道をはじめとした高規格幹線道路から日常生活に身近な生活関連道路まで、バランスのとれたネットワークの整備と環境問題に

振

「2013年に全国で起きた交通事故による死者数が4,373人だったことが6日、警察庁のまとめで分かった。前年より38人(0.9%)少なく、13年連続の減少となった。上半期の1~6月

は13年ぶりに増加したが、日没前後の死亡事故が増える9月以降、警察が夕暮れ時の取締りや指導を強化。通年では減少した。」という新聞報道を目にした。

この懇談会は昨年8月に設置された。年末の12月26日に提言をまとめている。懇談会の設置は、国家公安委員長が昨年6月の記者会見で「確かに取締りについては現場の苦労もあるけれども、取締りのための取締りになつてはいけない。本

当に交通事故が多発する地点でしっかりと取締りをすることが必要です。たこの問題提起には同意する人も多いのではないだろうか。交通事故の危険性も少なく、歩行者もほとんど

交通事故抑止

化したことにより、通年では減少している。警察の取締り等が交通事故抑止に有効なものとなっている。何をわざわざ見直さなければならなかったのだろうか。インターネットで経緯等を調べてみた。

この懇談会は昨年8月に設置された。年末の12月26日に提言をまとめている。懇談会の設置は、国家公安委員長が昨年6月の記者会見で「確かに取締りについては現場の苦労もあるけれども、取締りのための取締りになつてはいけない。本

当に交通事故が多発する地点でしっかりと取締りをすることが必要です。たこの問題提起には同意する人も多いのではないだろうか。交通事故の危険性も少なく、歩行者もほとんど

この問題提起には同意する人も多いのではないだろうか。交通事故の危険性も少なく、歩行者もほとんど

必要があるだろう」と問題提起し、この問題提起には同意する人も多いのではないだろうか。交通事故の危険性も少なく、歩行者もほとんど

この問題提起には同意する人も多いのではないだろうか。交通事故の危険性も少なく、歩行者もほとんど

この問題提起には同意する人も多いのではないだろうか。交通事故の危険性も少なく、歩行者もほとんど

この問題提起には同意する人も多いのではないだろうか。交通事故の危険性も少なく、歩行者もほとんど



森野美徳氏 逝去

当紙の「マイロード」を平成18年1月から執筆いただいた森野美徳氏(財)国土計画協会理事)が去る1月8日、逝去されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。